

勿来三小だより

2学期を振り返って

2学期も残すところあと1週間となりました。振り返ってみますと、今学期は、新型コロナウイルスへの対応が最優先となり、様々な教育活動について変更を余儀なくされた学期となってしまいました。保護者の皆様、そして、何よりも子どもたちに大変な思いをさせてしまったことを深く反省しております。しかし、そのような中でも、子どもたちは、日々の授業はもとより、宿泊活動、学習発表会、スポーツ集会、持久走記録会等の行事を通して、着実に成長することができました。これもひとえに保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。紙面をお借りしまして、感謝申し上げます。ありがとうございました。

現在、新型コロナウイルスの感染の波は収まらず、まだまだ、油断することはできません。3学期以降も決して気を緩めず、児童の安心と安全を第一に、児童一人一人が輝ける魅力ある学校づくりを全職員一丸となって進めていきたいと思っております。今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

11月26日(木)～12月17日(木)の期間の大休憩を利用して、ブックママ(図書ボランティア)の皆さんにクイズラリーを開催していただきました。問題を解き、図書室の中の指定された本を探し出すクイズラリー、子どもたちが本に親しむきっかけとなりました。特に今年度は、十分な感染症対策を講じて開催していただきました。



冬休み中の感染症予防について

12月25日(金)～1月6日(水)までの13日間の冬休み、子どもたちにとっては、クリスマスやお正月といった楽しみな行事が続きます。その冬休みを楽しく過ごすために、今年は、新型コロナウイルスをはじめとする感染症予防対策が必要です。

最も基本的な新型コロナウイルスの予防対策が厚生労働省のホームページに掲載してありましたので、その一部を紹介いたします。子どもたちの冬休みの生活の参考にしていただければと思います。

○ 感染症予防の基本

(厚生労働省ホームページより一部抜粋)

- 1 身体的距離の確保
- 2 マスクの着用
- 3 手洗い

- ※ 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)
- ※ 外出時はマスクを着用する。
- ※ 家に帰ったらまず手や顔を洗う。
- ※ 人混みの多い場所に行った後は着替え、シャワーをあびる。
- ※ 手洗いは、30秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗う(手指消毒薬も可)。

感染症から子どもたちを守るために、冬休みのご家庭でのご指導よろしくお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染症の対応等について何かあれば、遠慮なく学校までご連絡ください。



現在、新型コロナウイルスは、世界中に拡がり、日本でも感染者数が急増しています。何よりも感染しないことが一番ですが、本校では、次のことを忘れないようにしていきたいと思っております。

「誰が感染しても不思議ではないこと。」
「感染した人は決して悪くないこと。」
をふまえ、感染した人がいたら、それが児童、保護者、職員のだれであったとしても、回復後には、みんなで回復した人に「大丈夫だった。」と優しい声をかけてあげられる学校であることです。

感染した人や感染者の家族の皆さんが辛い思いをしたり、いじめにあったりすることは決してあってはなりません。これらのことを、職員、児童、保護者の皆様、みんなで共通認識し、気持ちを一つにして感染症に対応していきたいと思っております。